



2016年4月13日

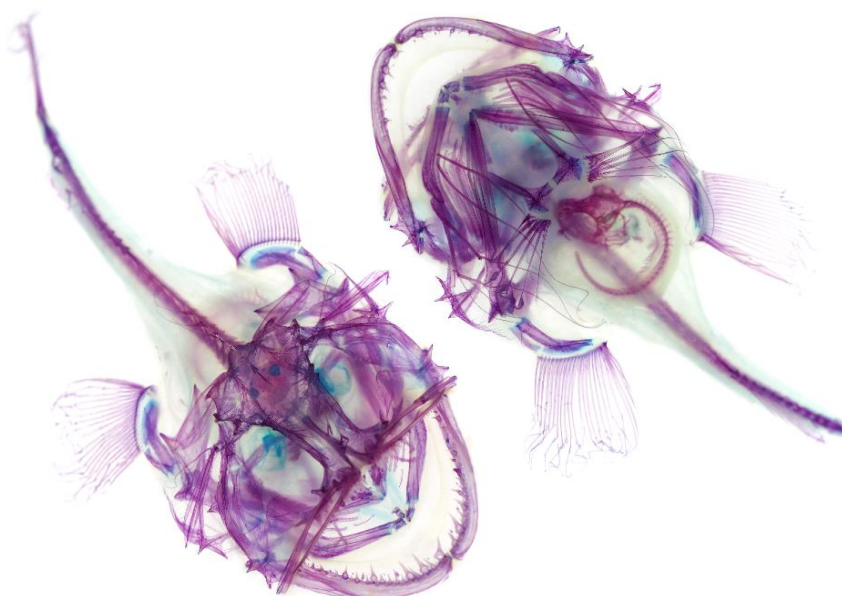
海の生き物たちの“骨格”にスポットを当てた特別展
スケルトン～骨格からみる海洋生物の多様性～
4月23日（土）から骨を染色した美しい透明標本や貴重な骨格標本を展示

京急グループの株式会社京急油壺マリンパーク（博物館相当施設：神奈川県三浦市，社長：草川 晴夫）では，2016年4月23日（土）から，海洋生物の“骨格”にスポットを当てた特別展「スケルトン～骨格からみる海洋生物の多様性～」を開催します。

普段生物を目にした時に，その骨格を意識することはあまりありませんが，実は骨格を知ることには，その生物がどのような生活を送っているか，どのような進化を辿ってきたかなど，さまざまな情報を知る手がかりとなります。なかでも海洋生物は，生活様式や生息環境により形態は多種多様で，それらが持つ骨格もまた千差万別です。

今回開催する特別展では，刺胞動物・棘皮動物の仲間をはじめ，イカなどの軟体動物，節足動物や魚類に至るまでの多様な海洋生物の骨格を紹介します。生物たちが持つ特異な能力・特徴を支える骨の仕組みや身体の構造など，骨格を見なければわからないことについて，骨格標本や透明標本を用いて解説します。

詳細は別紙のとおりです。



写真：キアンコウの透明標本。下から写したもの（右上）を見ると，お腹に捕食された生物の骨まで見えているのがわかる

特別展「スケルトン～骨格からみる海洋生物の多様性～」について

- 開催期間 2016年4月23日(土)～ ※終了時期未定
- 展示場所 京急油壺マリンパーク内 水族館”魚の国”1階 第2特別展会場
- 展示概要 多種多様な海洋生物の“骨格”に注目し、骨格標本や透明標本などを中心に展示します。生物たちが持つ特異な能力・特徴を支える骨格の役割など、「骨格を見なければわからないこと」について詳しく解説します。
- 展示内容 1. 骨格とは(骨の成分、外骨格と内骨格、骨格の役割など)
2. 無脊椎動物と骨格(軟体動物・棘皮動物・サンゴの骨格など)
3. 脊椎動物と骨格(軟骨魚類・硬骨魚類の骨格、骨格からみる多様性など)
- 主な展示種 【生体】カブトガニ・キサソゴ・アカエイ・カスザメ・貝類など
【骨格標本】ミツクリザメ・コバンザメ・ウニ・ヒトデ・サンゴなど
【透明標本】オオグソクムシ・タツノオトシゴ・イカ・ハリセンボンなど
※展示内容は生物の体調などにより変更となる場合がございます。

京急油壺マリンパークについて

- 名称 株式会社京急油壺マリンパーク
- 所在地 神奈川県三浦市三崎町小網代1082
- 代表者 取締役社長 草川 晴夫
- 営業開始 1968年4月27日
- 営業時間 9:00～17:00
※5月3日(火・祝)・4日(水・祝)は8:00～18:00
- 入園料金 大人:1,700円 中学生:1,300円 小学生:850円 幼児(3歳以上):450円
ペット:500円(ペット入園にはお手続きが必要です)
- アクセス 車:横浜横須賀道路 衣笠I.Cから三浦縦貫道路経由(10km)
電車:京急線・品川駅より三崎口駅(約65分/快特)
三崎口駅より油壺行きバス(約15分)終点下車徒歩5分

※本件に関する紙面掲載および放送時は、当社名の告知をお願いします。